

## 第3回 深川市複合施設整備検討委員会 会議録

◎日 時 令和4年7月21日(木) 18:00~19:15

◎場 所 市役所 大会議室

◎出席者 委員12名、アドバイザー1名、オブザーバー2社、深川市(事務局)8名、傍聴0名、報道機関2社

### ◎会議内容

1. 開会 司会：複合施設整備推進室長

### 2. 委員長あいさつ

- ・ご多忙のなか集まっていたいただき感謝する。今回の会議は導入する機能について議論するので、忌憚のない意見を伺いたい。よろしく願いしたい。

### 3. 報告事項 議長：委員長

#### 【委員長】

- ・報告事項の(1)経過報告ないし(3)中央公民館利用サークルの意見を聴く会について、事務局より説明願う。

#### 【事務局】

#### (1) 経過報告

- ・第2回委員会以降の経過について報告する。本日午前10時から議会特別委員会が開催され、本委員会と同様に基本計画の素案について議論いただいた。

#### (2) 学生ワークショップ

- ・学生ワークショップを6月22日に文化交流ホールみ・らいにおいて開催し、市内5校から16名の参加をいただいた。
- ・「自分が利用したい機能(空間)を出し合い魅力とにぎわいある空間へ」をテーマに、4班に分かれアイデア・意見を出し合った。
- ・貴重な意見をいただいたので、施設整備の検討の参考とさせていただく。
- ・前回の委員会で、「市外に通う高校生等の意見も聞くべき」との意見をいただいたことから、設計に向けての調査になると思うが、市外へ通う生徒を対象に、インターネットを利用したアンケート調査の実施について検討している。

#### (3) 中央公民館利用サークルの意見を聴く会

- ・公民館利用サークルの意見を聴く会を6月28日と29日に中央公民館において開催し、2日間で28サークル、37名の参加をいただいた。
- ・当日は、市から、複合施設整備に関する現在の検討状況等を説明したほか、「部屋の大きさや規模」、「使用料金」、「機能や設備」などについて意見をいただいた。
- ・欠席を含め資料に記載のとおり多様な意見をいただいたので、こちらも今後の検討の参考とさせていただく。
- ・報告した「学生ワークショップ」や「公民館利用サークルの意見を聞く会」の結果は、基本計画に掲載する方向で検討している。

#### 【委員長】

- ・説明があった内容について、質問や意見を受けたい。

#### 【委員】

- ・資料1の学生ワークショップの運営ボランティア等の可能性について、どういうふうに参加をしたいのか、もう少し詳しく伺いたい。
- ・貸出可能な図書コーナーということで、本離れとかいろいろあるが、学生からの図書の利用ニーズは、ワークショップの中からどういうふうにおさえられるものなのか。要するに本を置いて本当に借りるのか。ニーズがあるのか無いのか。

#### 【事務局】

- ・ボランティア活動について、ワークショップの中では受付などの窓口業務や施設内の清掃等を、ボランティアとしてできればという発表があった。
- ・これにより施設や街に愛着が生まれ、街づくりの参画にも繋がる大切な要因と考えられるので、管理運営等を検討する際に、学校等の意見も伺いながら検討していく考え。
- ・図書コーナーは、学生ワークショップのほか、市民からも直接貸し出しを含めた設置の声をいただいている。
- ・検討段階だが、事務局での規模のイメージとして、生きがい文化センターの図書館のような大規模なものは想定しておらず、地域の公民館に設置されている配置図書の規模をイメージしている。
- ・整備、維持に係る経費などの具体については今後の検討課題となるが、利用者が有意義に過ごせる魅力ある空間となるように、関係所管と協議しながら今後考えていく。

#### 【委員】

- ・図書コーナーについては、除籍図書の利用や寄附いただいた図書を設置するなど、お金をかけないようないろいろなアイデアがある。
- ・置くということは管理しなければいけない。盗まれて無くなったものはどうするのかなど、色々問題が出てくると思うが、そうしたことへの対策も検討が必要だと思う。

## 4. 議事

### (1) 基本計画（素案）の内容について

#### 【委員長】

- ・次に、(1) 基本計画（素案）の内容について、変更箇所と併せて事務局から説明願う。

#### 【事務局】

- ・別冊の資料3をご覧願う。
- ・目次の上部に記載のとおり、今回は、網掛けした部分で、「第7章の2の導入機能の具体的内容」から、「第7章の3の整備イメージ」までを示させていただく。
- ・また、前回示した第1章から第7章の1の中で、内容や表現等を変更した箇所は、本文中に網掛けをして、取り消し線を表示している。
- ・まずは、前回、提案した内容から変更した箇所を、主な部分を説明させていただく。
- ・3ページには、参考データとして現在の中央公民館の部屋の構成や使用状況等の表を追加した。

- ・ 5 ページの「社会教育委員会議への諮問・答申」については、前回の議会特別委員会での質疑を受け、6 ページにかけて網掛け部分を追加した。
- ・ この第3章には、「学生ワークショップ」等の内容について、後日加える考え。
- ・ 10 ページの（1）総合計画は、前回の検討委員会において「市政」の表記について意見をいただいたので、説明内容を修正している。
- ・ 各計画の計画期間を加えるべきとの意見もいただいたので、あわせて修正している。
- ・ 13 ページの（9）「公共施設等総合管理計画」は、後段 15 ページに計画内容を引用し掲載しており、第4章にも掲載すべきとの意見をいただいたので、網掛けのとおり追加した。
- ・ 19 ページの「2の基本コンセプト」は、「たたき台」のままとしているが、前回の検討委員会で、「支えるの動詞の扱い」と「移動や外出を表す言葉の追加」について意見をいただいたが、このあとの導入機能の具体について協議の後に、次回の委員会で改めて提案したいと考えている。
- ・ 22 ページから今回新たにお示しする内容となる。
- ・ 「2. 導入機能の具体的内容」については、「生涯学習」「交流」「交通」の3つの基本機能について、整備の考え方や各部屋の整備イメージをお示しするが、内容については記載のとおり。
- ・ 今後、詳細を検討する中で変更となる可能性があることを了承願う。
- ・ 「（1）生涯学習機能」では、「①整備の考え方」として、生涯学習活動の拠点施設として幅広い世代が自由に学習の機会を選択し、多様な学びを実現できる施設となるよう必要な環境を整えたいと考えている。
- ・ 各機能共通の考えだが、他の機能とスペースを共用することで、空間の有効活用を図りたいと考えている。
- ・ 「②各部屋の整備イメージ」については、現在の中央公民館の部屋や機能を引き継ぎつつ、一部、機能を整理するような内容でまとめており、部屋毎に概要を説明させていただく。
- ・ 1つ目の「研修室・会議室等」については、「各種サークル活動や会議など様々な利用が想定されるため、面積が異なる複数の部屋を整備する」ことや、「他の部屋との共有や可動間仕切りの設置で空間の有効活用を図る」こと、「壁面や床面の工夫でご意見のあった軽スポーツも含め様々な用途での使用が可能となるよう」検討することで整理している。
- ・ 23 ページの「多目的ホール」は、「現在の講堂のように一定の広さ有する部屋の設置を計画することとし、「面積やステージ設置などは類似施設や施設全体の規模・事業費等を踏まえ検討する」ことで整理しているほか、「可動間仕切り設置の検討」や「避難場所での利用を想定し設置する階を決定する」ことなどをまとめている。
- ・ 和室については、「現在2室ある部屋を集約して整備すること」や「誰でも利用しやすいつくりや備品を整備すること」「茶道の炉などは利用実績や類似施設の状況を踏まえ検討する」ことなどをまとめている。
- ・ 以下、他の部屋についても、同様の記述としており、説明は省略する。
- ・ 24 ページの「③使用料について」は、「現在の中央公民館は、社会教育活動等での使用は使用料を免除していますが、複合施設の使用料については、市内類似施設や他市の状況を踏まえ検討する」こととしている。
- ・ 25 ページの「（2）交流機能」、①の考え方は、幅広い世代が自由に訪れ交流促進やにぎわい創出が図れる施設となるよう必要な環境を整えるもの。

- ・②整備イメージ、「多目的スペース（ロビー）」では「誰でも気軽に休憩や待合せ、交流等で利用できるスペース」とするほか、「展示やミニコンサート等の催しのほか、待合やカフェの客席など多目的に利用できる空間」とすることで考えている。
- ・また、デジタルサイネージや図書コーナーの設置を検討するほか、屋外や館内の各スペースと連携し一体的に使用できるよう検討することとしている。
- ・「多目的ルーム」は、サークルや各種会議など多用途に使用できる部屋としている。
- ・「キッズルーム」は、子どもの遊び場や授乳室等を設け、子育て世代が交流できるようなスペースにしたいと考えている。
- ・26ページの「スタディ&コワーキングルーム」は、「幅広い世代が学習や仕事、交流等で自由に利用できる部屋」で「ある程度仕切られた部屋」として、「公衆無線LAN や電源付き座席等」を設置し学習や仕事のスペースとして活用できる機能を設ける」ことなどを考えている。
- ・その他「カフェ」や「屋外の多目的広場」を設ける計画としている。
- ・27ページの「(3) 交通機能」は、公共交通の拠点施設として、安全で快適に路線バス等が利用できるような必要環境を整えるもの。
- ・整備イメージとして「待合」については、「椅子やテーブル・テレビ等を設置する」ことや「公共交通に関する情報の提供ができる機能」などについて検討する。
- ・「公共交通レーン」は、「市内を運行する全社の路線バス等が利用できるレーン数の整備」や「路線バス以外の利用も想定」することなどをまとめた。
- ・「乗降場」については、「待合から近く、駅からアクセスしやすい場所」で「屋根を設置すること」などの内容でまとめている。
- ・28ページの「(4) その他の整備内容」として、施設全般に関する部分等をまとめたもので、「①バリアフリー・ユニバーサルデザインの導入」として、「段差がない」や「ゆとりある通路幅の確保」「エレベーターの設置」など、施設を利用する誰もが安全・快適に利用できるような整備する内容についてまとめている。
- ・「②再生可能エネルギーの活用や省エネルギー化の推進」では、費用対効果を考慮して再生可能エネルギーの活用を検討するほか、断熱性能の向上や高効率機器等の採用で省エネ化を図る内容としている。
- ・「③の地域材の活用」は、事業費も考慮しつつ施設や備品に木材の活用を検討することとしている。
- ・29ページの「④防災対応」については、指定避難所としての使用を想定し、必要なスペースや機能などを設けることを検討することとしている。
- ・「⑤駐車場整備」については、現在の駐車スペースより増加するよう計画し、多目的広場も臨時駐車場として利用できるよう検討することなどをまとめている。
- ・「⑥その他」としては、セキュリティ対策や感染症対策についてまとめている。
- ・30ページの「3. 整備イメージ」、(1)は階層別に各機能をどのような配置をするかをまとめたもので、1階はバスの待合等の「交通機能」と、交流や賑わいを創出する「交流機能」で構成し、2階以上に災害対応を考慮して、多目的ホールや研修室等で構成する「生涯学習機能」を配置することを基本に検討することと考えている
- ・なお、3階を事例にしているが、階数はこれで決定したものではない。
- ・(2)は1階等のゾーニングイメージを図で示したもので、1階は多目的スペースや待合、カフェなどの交流機能と交通機能の各部屋を集約して配置することなどで、機能の連携・補完を図

ることで考えている。

- ・以上になるが、本日議論いただいた内容を踏まえ、次回の検討委員会で、施設の配置や規模、事業費、スケジュールなどを示したいと考えている。

**【委員長】**

- ・説明があった内容について、質問や意見を受けたい。

**【委員】**

- ・今日新聞に鉄道の話が出ていて、どこまでの話かわからないが来年には沼田の向こうはバスに代わるというのが載っていた。
- ・鉄道の裏側に駐車場がある。鉄道の機関区から始まって、広い用地があると思うがどの程度の広さか。
- ・僕が高校出た時は、いつも駅前は賑わって楽しい場所だった。今の駅前は本当に静かで、時代の影響か知らないが、家が無くなって歯抜けになった。
- ・いろいろと皆で議論して、次の世代に夢のあるような、多くの人が集まれる、バス、ハイヤー含めて三位一体となった駅前になったらいいと思う。

**【事務局】**

- ・留萌線の関係については、直接担当しておらず新聞報道の内容以上のことを承知してないので、お答えするのは難しい。
- ・また、昔の駅前は多くの人が集まり、賑わいのある空間だったとのお話で、21 ページの交流機能のとおり、今回の施設の方針の一つとして、幅広い世代の人たちが、賑わい交流を創出できる施設となるように努めていきたいと考えている。
- ・JRの敷地に関しては、今回の事案と別の事になり、なかなかお答えできる部分がない。

**【委員】**

- ・今ではなくても今後の検討の中において三位一体で検討してほしい。
- ・札幌に行ってもバスを含め全部屋根がついており、若い人も希望しているので、傘を開かなくても乗れるように屋根をつけてほしい。
- ・そして今、高齢者が多く施設は満杯で入るところがなくて高齢者は悩んでいる。
- ・また、農業高校や様々な研修をする所が深川にないのは残念。
- ・深川の魅力は何と聞かれたらこれだというものがないので、若い人に作ってもらってよかったというような施設をつくってもらいたい。
- ・生きがい文化センターができた時期にもよるが、もっと総合的に深川のメインとなる、集まれる場所をお願いしたい。
- ・また、鉄道やバス事業者の方も来ているので、今日ではなくても構わないが、私達はこういう考えを持っているということも聞かせて欲しい。

**【委員長】**

- ・意見をいただき感謝する。ただし、今日は基本計画の素案を検討する場であるため、その範囲での意見等をお願いしたい。

**【委員】**

- ・雨とか雪の日はやはりアーケードか雁木があればいい。特にバスターミナルも含めた建物は、雨に濡れない配慮をしてほしい。
- ・もう一方の中心にJR深川駅があるが、駅から経済センターのほうも屋根で繋げていく、そ

れは地元の木材を使いながら工夫して、その空間で子供たちがいろいろな事ができるイベント空間にもなれば良いと思う。

- ・タクシーに乗る時や、家族の迎えの車にも濡れないで乗れるような空間を作って欲しい。
- ・新たな提案として、例えばキッチンカーや移動図書館など車を使ったイベントができる駐車スペースを設け、コミュニケーションが取れて、みんなが集まれる空間になれば良いと思う。
- ・また、深川の魅力をどう作っていくのか。以前から提案しているユニバーサルデザインでの商品開発等もできる。
- ・この場でそういったことやいろいろな研修をテレワークで行い、若者が来ていろいろな仕掛けをして、お互いに勉強しながら商品開発をすることで、深川がユニバーサルデザインの人に優しい街づくりを行っていくことにつながる。
- ・新庁舎もユニバーサルデザインをしっかりと貫いているので、そういう共通した考え方で、魅力的なものを子供たちと一緒に作り上げてほしい。
- ・このワークショップの意見にもユニバーサルデザインで商品開発できるものがたくさんある。そういったものを深川から発信できれば企業も魅力を感じて深川に進出する。そういう仕掛けをしていってはどうかと思っている。

#### 【事務局】

- ・深川駅から複合施設等への移動で雨等に濡れない空間づくりに関しては、議会特別委員会等でもご意見をいただいている。
- ・複合施設と深川駅は、交通結節点という形でJRからバスに乗る方、もしくはバスからJRに乗る方が見込まれる状況にある。ただし事業費が増大する事にもなるので、どの程度の需要等があるかも考慮し、できる限り歩きやすく濡れないような形態となるようJRと協議しながら検討したい。
- ・キッチンカーや移動図書館といった車を使ったイベントについては、屋外の多目的スペースでの実施を想定するが、実際どの程度のスペースを確保するか、今後設計の中で決まっていくが、意見を踏まえて検討していきたい。
- ・ユニバーサルデザインでの考え方で、テレワークや商品開発の場を設ける施設にしてはどうかという意見について、学生からも施設でいろいろ勉強したいという話もあったので、そういったところからいろいろなアイデアが生まれてくるかと考えている。
- ・1階の交流スペースでは、コワーキングルームというある程度落ちついて勉強できることや、ロビーで学生などが何人かで話をしながら勉強したい場合もあるという話もいただいている。
- ・そのため、ロビーでも勉強もしくは意見を取り交わせるような、若い方たちが伸び伸びとできる空間を目指して作っていききたいというのもあり、そこからユニバーサルデザインの商品開発などのアイデアが生まれるよう、今後の運営の仕方になると思うが、そういった空間づくりを検討していきたい。

#### 【委員】

- ・検討委員会は5回ぐらいということだったが、あと何回あるのか。

#### 【委員長】

- ・今日が3回目で、当初4回の設定で進めていたが、場合によっては5回の可能性もある。

#### 【委員】

- ・若い人たちの意見は素晴らしく、施設全体がよくなると思った。
- ・基本計画素案は、ワークショップや社会教育委員会議等の意見が集約されての案であったと思う。
- ・駐車場については、駅前の駐車場はいつも満杯だと感じており、駅裏にもあるが線路から南側に住む人が北側に車を停めるのはなかなか実現しづらいと思う。
- ・そういう意味で複合施設の駐車場が出来た時に、そういう人たちが、電車の乗降でも駐車するのではないかと考えられるので、その扱いをどうするかや駐車場のスペースをどう取るのかなどについて、十分に検討していただきたい。
- ・ぬくもりのある地域材や木材を使うことは素晴らしいと思う。建具もあるがぜひ床材に木材を使っただけ、これは災害時でも非常に温かみのある居心地のいい床になると思う。優しく大事に使うというコンセプトを持って施設を利用することで、木材の使用をぜひお願いしたいと思っている。
- ・中央公民館の利用率がかなり落ちている。省庁の縦割り行政を見直そうとして、国自体が複合施設の推進などを進めている。地方自治体がいかに横の連携を図るか知恵を出さないといけない。
- ・要するに施設を100%利用するという考え方もって、戸を立てないであらゆる分野のあらゆる活動について受入れて施設を活かすという考え方を、いろいろ限界もあると思うが、ぜひ持っていただきたい。期待している。

**【委員長】**

- ・委員からの意見として受け取る。

**【委員】**

- ・前段に確認してから意見を述べたいが、全体に類似施設の利用状況を踏まえて検討するという保留での書き方になっていて、こうするというのがあまりない。
- ・基本的には、中央公民館の建て替えに対する答申を行った社会教育委員会議の意見を踏まえて整備していくのがいいと思っているが、類似施設の利用状況を踏まえた答申だったのか、社会教育委員会議の委員長も出席されているのでお伺いしたい。
- ・答申を実現する方向で進めてもらいたいと思うが、今から類似施設とか利用状況を分析して、もう一度社会教育委員会議等に返すのではなく、事務局で判断して縮小したり無くしたりの結論を理由を付して次回提示すると思うので、社会教育委員会議でそういった議論がなされているのであれば、やり方を含めて説明していただきたい。

**【委員長】**

- ・その前に事務局のほうから、ただいまの質問について説明のできる範囲でお願いします。

**【事務局】**

- ・基本的には検討するという形で示していることに関して、基本計画においては施設全体の整備方針や導入機能など決定していく段階であり、具体的な平面計画は今後検討するため、部屋の広さや設備などを現時点で決定するのは難しくこういった表現になっている。
- ・今後基本計画を基に作られる設計において、図面等が描かれる段階で、各部屋の面積や設備などを決定していくので、その際に具体的に近しい施設や類似施設の利用実態も調べながら客観的要素を踏まえつつ、全体の事業費なども考慮して、また、その段階での市民や議会もしくは利用サークルの意見を伺って、総合的に判断していく流れと考えている。

【委員】

- ・私どもが会議を行った時には、中央公民館が昭和50年に建ったということで耐震性能も確認されておらず、雨漏りがひどく、舞台の上も漏れているひどい状態だったので、類似施設がどうということではなく、将来的にどういう公民館づくりをすれば良いかという話し合いをさせていただいた。
- ・そういう視点で新しく建設された他市町村の施設を視察に行かせていただいた。
- ・その時点では、空想の会議というのは変な言い方だが、どこに建てたら良いのかということとは全く提示されていない中で、現在の場所でエレベーターが欲しいとか、こういうものがあれば良いなどの話をさせていただいた。
- ・類似施設がどうこうという話し合いではなく、今の中央公民館をどう建て替えたらいのかという話し合いはさせていただいた。

【委員】

- ・当時、公民館と生涯学習施設の2パターンの施設を見させていただいて、今回皆さんのいろいろな意見をいただいた内容を見たところ、生涯学習センターに近い形の建物がふさわしいのかなという感じで見ていた。
- ・今の時代なのでSIMフリーWi-Fiをつけて欲しいとか、学習できるところが欲しい等の意見が出ていたが、私たちが視察に行った時も同じ建物の中で軽スポーツや調理、勉強ができる部屋など、今回この複合施設の皆さんからのこういうものを建ててほしいというのが、本当に備わった施設を見させていただいた。
- ・岩見沢の施設だったが参考にすると、皆さんのこういう施設が欲しいという内容のものができるのではないかなという感じで、思い出しながら見させていただいていた。

【委員】

- ・公民館法と生涯学習施設では利用する仕方も違うという説明を受けて、例えば新しく建った時にどういうスタイルにしたら良いのかみたいな話もさせていただいた記憶が甦った。
- ・今回はこの三つの機能で一つの建物を作るというのは、学習の場、交通の場など、本当に盛りだくさんのものを一つにするということになるので、それなりの土地も必要になるだろうし設計するのも大変だと思う。
- ・駐車場やバスの待機場とかもどうするのかと、いろいろ頭にはてなマークがつきながら話を聞いているが、次回、また詳しい内容を教えていただけたらと思う。

【委員】

- ・説明いただき感謝する。だいたい検討経過が分かったが、要するに中央公民館の各部屋とか施設の機能について重点的に議論されて答申されたと抑えていいか。

【委員】

- ・最終的には建て替える方向となった。

【委員】

- ・詳しく、ここにこうというところまではなかったが、耐震性能の問題もあったし、防災の問題もあるので、そういう機能を備えた公民館の建て替えということになった。

【委員】

- ・承知した。それぞれの文面を踏まえて意見を言っていきたい。
- ・多目的ホール、講堂については、生きがい文化センターの小ホールと、み・らいの中ホール、

経済センターの多目的ホールといった類似施設があるが、恐らく生きがい文化センターで発表するのは、習い事とか趣味のサークルにとって敷居が高いと思う。

- ・したがって公民館に求めていたのは、そういったサークルの発表や年に1回の公民館フェスティバル等になると考える。
- ・そのため、み・らいや生きがい文化センターのようなホールは必要ないと思うが、プロでなくてもできる簡易な照明や音響設備があって、いろいろな団体サークルが発表できるステージ機能がここの役割だと思っている。
- ・茶道サークルがなくなっていることから炉をどうするかという問題があるが、これを作ることによって、茶道サークルが生まれるのかなどの検討が必要だと思う。
- ・生涯学習機能で、今、コピー機や印刷機が置いてあり、プロジェクターなどいろいろなものを貸し出す機能がある。印刷作業室もしくは活動支援室を作るべきだと思う。それは何階か場所はわからないが、管理する機能の部屋と一緒に作っていくのが良いと思う。
- ・それから高齢化していくと物を持って歩くのはなかなか難しいので、有料になると思うが、どこかの空きスペースにできれば貸しロッカーは必要だと思う。
- ・野外で音を出すことは良いか分からないが、野外映画会ならできるのではと思う。建物の壁面を使ってなにかを作るということも考えてはどうか。
- ・それから、28ページの「上下階の移動が容易にできるエレベーターを設置します」というところで、社会教育委員会議の提言の中で、障害者用のエレベーター対応とあったので、鏡の設置や音で案内するなど、ぜひ視覚障害や聴覚障害などに対応するエレベーターの設置が必要。
- ・同じく28ページの地域材の活用で、私の経験からいくと机とか椅子は軽い方が良い。利用者は体力がない高齢者が増えてくるので、自分で設営することを考慮し木材ではなく余り重たくない物にし、木材は壁や床にあしらうようにした方が良い。経済センターの椅子は重いが、使用料を取って職員が設営することになっているので、そういうサービスまでするのかという検討も必要だと思う。
- ・イベント時の駐車場の問題で、駐車場に困らないのは生きがい文化センターぐらいで、他はイベントを行うとどうしても駐車場の確保が難しいのでそれをどうするのか。
- ・これはハードをどうしていくかという計画だが、24ページの使用料については、恐らく建設費や維持管理コストに対して使用料を全面的に当てにすることではなく、いくらかでもいだけか、活用するために無料にするかというレベルの話かとは思ふ。有料にすると、今まで中央公民館を使っていた人は使いづらくなると思うので、なるべく無料に近いもの、あるいは無料にすべきかと思う。
- ・次に管理運営をどうするのか。学生たちが提案していたボランティア活動などをどう取り入れて、市民参加で運営する方法をとるか。利用者にもどう参加してもらうのかの検討は必要。
- ・要するに利用されないと困るわけで、そういった機能を発揮する人材が必要だと思う。
- ・さらにJRと経済センターとア・エールを連動させて共同していくことになれば、ここはやはり社会教育施設なので、生涯学習、社会教育の所管が主体となった運営をすべきと意見させていただく。
- ・複合施設は、多分いろいろな意見がでて、意思疎通がうまくいかない場合が出てくると思うが、そこら辺も含めて管理運営とか事業計画を今後どう考えているのか最後だけ質問する。

【事務局】

- ・様々な貴重な意見に感謝。まず今回の基本計画という段階においては、基本理念や方針、建設位置や規模、備える機能を示すものでソフト面の内容は含んでいない。
- ・施設の具体を検討する設計の段階において、管理運営方法などのソフト面を検討していきたいと考えている。
- ・使用料に関しても運営をどのように進めていくのか。今回は複合施設でもあり、関係する所管が複数となるので、その辺も含めてしっかり検討していきたいと考えている。

## (2) 次回の検討委員会について

### 【委員長】

- ・次に(2)次回の検討委員会について、事務局から説明願う。

### 【事務局】

- ・次回の検討委員会は8月29日、月曜日、午後6時から、市役所大会議室での開催を予定している。
- ・後日、開催案内の文書を送付させていただくので、確認いただきたい。

## (3) その他

### 【委員長】

- ・今日は熱心な意見、質問をいただき感謝する。他の類似施設も含め、それぞれうまく利用できる形で施設が出来ることを望む。
- ・本日の議題はこれで終了となるが、その他あるか。

【事務局】 委員報酬等の振り込みについて説明。

【委員長】 これをもって第3回目の検討委員会を終了する。

【以上】